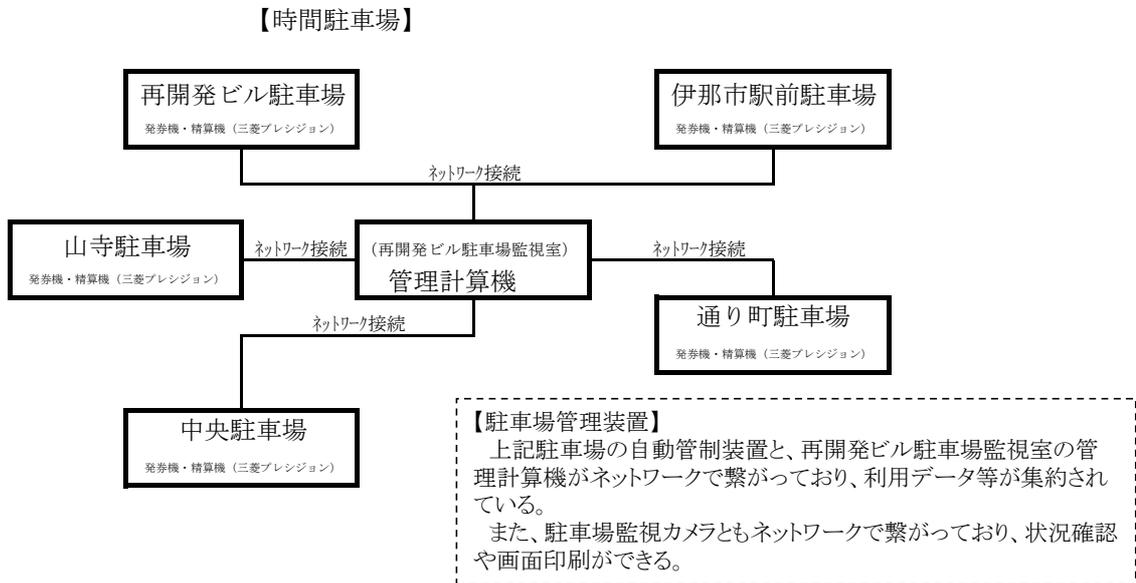


特記仕様書

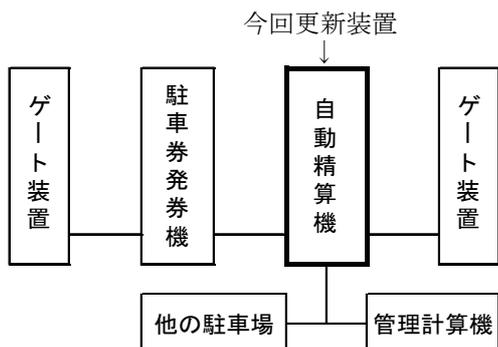
- この特記仕様書は、山寺駐車場自動精算機更新工事に際し、必要な事項を定めるものとする。
- この工事は、長野県建設部「土木工事共通仕様書」及び国土交通大臣官房営繕部監修「電気工事共通仕様書」に準じて行うものとする。
- 工事の内容は、次のとおりとする。
 - 工事場所 伊那市山寺3171番地1 山寺駐車場
 - 工事期間
発注者指定型週休2日制工事とします。
※週休2日工事実施要領を基本とし、詳細については別途、協議するものとする。
 - 工事内容
 - 自動精算機（三菱プレジジョンAP-698（同等品以上））設置工事
 - 既設機器撤去及び付帯工事
 - その他
 - 設置に必要な付属品、諸材料を含むものとする。
 - 稼働に必要な最低限の消耗品類を含むものとする。
※工事現場において作業等が行われていない期間の現場代理人の常駐等対応について別途協議とします。
 - 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間
 - 工事を全面的に一時中止している期間
 - 工場製作のみが行われている期間

4 駐車場構成図



- 駐車場自動管制装置の構成及び仕様は、次のとおりとする。
 - 伊那市営駐車場の既設システムと操作手順を統一すること。
 - 当該駐車場及び他の駐車場とネットワークで接続できること。
 - 再開発ビル駐車場内の駐車場管理装置と接続すること。
 - 再開発ビル駐車場内の駐車場管理装置にリアルタイムでデータを送出できること。
 - 再開発ビル駐車場内の駐車場管理装置で駐車場管理画像がモニターできること。
 - 将来の駐車場増設及び駐車場案内システム接続に対応できること。

(4) 駐車場自動管制装置の構成等



6 この自動精算機の仕様については、次に示すものとする。

- (1) 機器は防雨型とすること。
- (2) 停電時にデータを保護するとともに、通電時に自動復旧すること。
- (3) 必要に応じヒーターを内蔵するなど、冬期間の凍結防止をすること。

7 使用する券は次のとおりとし、現在発行されている券が使用できること。

(1) 種類

- ① 駐車券
 - ② 駐車サービス（売掛）100円券
 - ③ 回数券（100円券）
 - ④ 公用無料駐車券
 - ⑤ 管理カード（管理用フリーパス券）
 - ⑥ 当日無料券（9H）
 - ⑦ 定期券
 - ⑧ 認証機によりデータを書き込まれた券
- (2) 券の用途により、耐水型で数回程度再利用かつ長期間使用が可能である適切な材質とすること。
- (3) データ記録形式は、高保磁（220kA/m）磁気記録式とし、料金区分等の設定が変更可能かつデータが消えにくいものとする。

8 システムの仕様

(1) 自動精算システム

- ① 案内表示、案内放送等は、次のとおりとする。各機器の仕様は、別紙のとおりとする。

ア 外部表示

- I 現在時刻表示
- II 券挿入表示
- III 駐車料金、投入金額、釣銭切れ表示

イ 精算手順にあわせて操作を促す案内放送及び案内表示ができること。

ウ 満車、故障時等の案内放送及び案内表示ができること。

- ② 券の読みとり方向は2方向以上とすること。
- ③ データ設定等の内容は、次のとおりとする。

- ア 車種区分は、3車種以上
- イ 料金体系は、3体系以上
- ウ サービスタイム、グレースタイム等が設定可能
- エ 計算可能日数は、1年間
- オ 計算単位時間は、1分
- カ 計算単位金額は、10円

- ④ 認証機（データ書込機）により処理された駐車券は、次のとおりとする。

ア 4パターン以上の割引処理を行うこと。

イ 処理した認証機を識別できること。

- ⑤ 使用金種は、10～新旧500円硬貨、新旧1,000円紙幣とする。
※新硬貨令和3年11月発行、新紙幣令和6年7月発行のもの
- ⑥ 硬貨、紙幣は容易に投入できること。
- ⑦ 金庫収納容量は、数日分の容量があること。
- ⑧ 釣銭装置は、次のとおりとする。
 - ア 釣銭補給方式は、自動補給循環式
 - イ 使用金種は、10～500円硬貨
 - ウ 釣銭切れ時には警報信号を管理計算機に出力すること。
- ⑨ ボタン等による操作により、領収書の発行ができること。
- ⑩ 駐車券の廃券処理ができること。
- ⑪ 駐車サービス券、回数券の再利用ができること。
- ⑫ 売掛先の処理可能数は、20件以上とする。
- ⑬ 利用データ管理（出力可能なもの）は次のとおりとし、日週月年集計ができること。
 - ア 入場・出場台数、駐車区分別台数集計
 - イ 収入料金合計
 - ウ 回数券、駐車サービス券などの券別集計
 - エ 売掛別集計、認証機別集計
 - オ 利用時間等のデータ、無料台数等
 - カ 再開発ビル駐車場の高速バス割引券データの集計
- ⑭ 必要に応じ、満車台数、在庫台数など設定内容や利用状況が表示できること。
- ⑮ 手動入力などにより、駐車券紛失時の処理ができること。
- ⑯ 合計操作時に集計データを管理計算機に送信すること。
- ⑰ 故障、破損、盗難などの異常時に警報及び信号出力ができること。

9 稼働日及び保守について

- (1) 駐車場自動管制装置の稼働日は、別途協議して定めるものとする。
- (2) 据付完了後、1年間の保守については受注者が行うこと。
- (3) 1年間の保守について、駐車場自動精算機にトラブルが発生した場合30分以内に対応できること。

10 その他・留意事項

- (1) 稼働日から問題なく使用できるよう納入（搬入・設置・接続・設定作業等）すること。
- (2) 梱包資材等の取引・処分は適正に行うこと。
- (3) 購入後1年間における本物件の契約不適合責任は、本入札の落札者が負うこと。
- (4) 装置据付にあたり、この仕様書に記載のない事例があれば、別途協議して定めるものとする。
- (5) 市営駐車場は24時間営業のため、装置の撤去及び設置の間、駐車場利用者の入庫・出庫等の対応は伊那市営駐車場指定管理者と協議し行うこと。
- (6) 施工にあたっては「建設工事公衆災害防止対策要綱」により施設利用者、近隣住民及び通行人など第三者等に対する安全確保の万全を期すこと。また、工事に伴う振動、騒音等による周囲環境等への影響を最小限に抑えるよう低騒音型の重機の使用などに留意すること。
- (7) 工事着手前に施工計画を作成し監督員の承諾を得ること。また、施工中は監督員との連絡や打合せを密に行うこと。
- (8) 工事施工・既設機器取扱いに関しては、伊那市営駐車場指定管理者と協議すること。
- (9) 工事期間申請負者は、現場代理人、主任技術者等を置くこと。（建設業法の規定による）